



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月30日

上場会社名 小田急電鉄株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9007 URL <http://www.odakyu.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山木 利満 (TEL) 03 (3349) 2526  
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 端山 貴史 配当支払開始予定日 —  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	127,360	0.7	14,624	6.6	13,685	7.8	9,029	6.0
25年3月期第1四半期	126,486	7.2	13,713	57.1	12,701	80.8	8,515	120.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 10,662百万円 (45.1%) 25年3月期第1四半期 7,350百万円 (133.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	12	51	—	—
25年3月期第1四半期	11	80	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,256,924	253,248	19.9
25年3月期	1,264,501	245,545	19.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 250,035百万円 25年3月期 242,494百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	
25年3月期	—	—	3	50	—	4	00
26年3月期	—	—	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	4	00	—	4	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	253,800	0.2	23,700	△4.9	19,400	△9.1	12,500	△9.8	17	32
通期	518,300	0.6	43,200	△2.1	34,300	△5.7	21,000	6.7	29	10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期1Q	736,995,435株	25年3月期	736,995,435株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	15,477,516株	25年3月期	15,402,536株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期1Q	721,556,966株	25年3月期1Q	721,778,748株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは異なる場合があります。

業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10
(参考) 鉄道事業運輸成績 (個別) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年6月30日）においては、営業収益は1,273億6千万円と、前年同期に比べ8億7千4百万円の増加（前年同期比0.7%増）となりました。また、営業利益は146億2千4百万円と、前年同期に比べ9億1千万円の増加（前年同期比6.6%増）となったほか、経常利益は136億8千5百万円と、前年同期に比べ9億8千4百万円の増加（前年同期比7.8%増）となりました。これに伴い、四半期純利益は90億2千9百万円と、前年同期に比べ5億1千4百万円の増加（前年同期比6.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 運輸業

運輸業では、鉄道事業において、天候に恵まれたことなどにより観光を中心に定期外の輸送人員が好調に推移したほか、雇用環境の改善により定期の輸送人員が増加したことなどから増収となりました。この結果、営業収益は434億8千万円と、前年同期に比べ6億3千3百万円の増加（前年同期比1.5%増）となりました。一方、営業利益につきましては、鉄道事業や自動車運送事業における費用が増加したことなどから、93億4千万円と、前年同期に比べ2千2百万円の減少（前年同期比0.2%減）となりました。

#### (業種別営業成績表)

業種別	当第1四半期連結累計期間 (25. 4. 1～25. 6. 30)	
	営業収益（百万円）	対前年同期増減率（%）
鉄道事業	32,598	1.3
自動車運送事業	9,818	0.3
タクシー事業	727	0.3
航路事業	480	14.7
索道業	522	27.3
その他運輸業	157	18.5
消去	△823	—
営業収益計	43,480	1.5

② 流通業

流通業では、百貨店業において、消費マインドの改善などに伴い増収となりましたが、ストア業等において、既存店の売上低迷などにより減収となったことから、営業収益は557億5千6百万円と、前年同期に比べ1億8千5百万円の減少（前年同期比0.3%減）となりました。また、営業利益につきましても、10億7千1百万円と、前年同期に比べ1億3千5百万円の減少（前年同期比11.2%減）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第1四半期連結累計期間 (25. 4. 1～25. 6. 30)	
		営業収益（百万円）	対前年同期増減率（%）
百貨店業	小田急百貨店新宿店	22,319	2.1
	小田急百貨店町田店	9,931	△2.0
	小田急百貨店藤沢店	3,675	0.4
	その他	1,850	0.1
	計	37,776	0.7
ストア業等		19,799	△2.5
消去		△1,819	—
営業収益計		55,756	△0.3

③ 不動産業

不動産業では、分譲業において販売戸数が増加したことなどから、営業収益は132億5千6百万円と、前年同期に比べ7億4千3百万円の増加（前年同期比5.9%増）となりました。また、営業利益につきましても、31億4百万円と、前年同期に比べ7億2千7百万円の増加（前年同期比30.6%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第1四半期連結累計期間 (25. 4. 1～25. 6. 30)	
		営業収益（百万円）	対前年同期増減率（%）
不動産分譲業		4,218	27.7
不動産賃貸業		9,994	△1.3
その他		80	△11.2
消去		△1,036	—
営業収益計		13,256	5.9

④ その他の事業

その他の事業では、ホテル業において、宿泊部門を中心に堅調に推移したことなどから増収となったものの、旅行業などで減収となりました。その結果、営業収益は222億1千7百万円と、前年同期に比べ2億5千8百万円の減少（前年同期比1.2%減）となりました。一方、営業利益につきましては、ホテル業において減価償却費が減少したことなどから10億6千5百万円と、前年同期に比べ3億4千3百万円の増加（前年同期比47.5%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第1四半期連結累計期間 (25. 4. 1～25. 6. 30)	
		営業収益 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ホテル業	ハイアット リージェンシー 東京	2,688	7.9
	ホテルセンチュリー静岡	704	△3.9
	小田急ホテルセンチュリー サザンタワー	794	8.2
	その他	2,377	13.3
	計	6,564	8.4
レストラン飲食業		4,993	△0.6
旅行業		1,398	△10.1
ビル管理・メンテナンス業		4,332	△4.8
その他		6,102	△3.5
消去		△1,174	—
営業収益計		22,217	△1.2

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1兆2,569億2千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ75億7千7百万円減少いたしました。これは、主に固定資産における減価償却が進んだことなどによるものであります。また、負債の部は1兆36億7千6百万円となり、前連結会計年度末と比べ、152億7千9百万円減少いたしました。これは、主に当社における工事代の支払いに伴い、未払金が減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、2,532億4千8百万円となり、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ77億2百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間、通期とも、前回発表時（平成25年4月30日）の予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,955	29,715
受取手形及び売掛金	20,188	20,416
有価証券	10	10
商品及び製品	10,710	11,126
分譲土地建物	34,115	33,026
仕掛品	386	1,032
原材料及び貯蔵品	1,698	1,907
その他	33,984	33,520
貸倒引当金	△198	△130
流動資産合計	130,849	130,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	489,294	487,831
機械装置及び運搬具（純額）	56,145	54,286
土地	446,509	446,483
建設仮勘定	31,031	25,775
その他（純額）	10,345	10,113
有形固定資産合計	1,033,326	1,024,490
無形固定資産		
のれん	97	86
その他	12,663	12,242
無形固定資産合計	12,761	12,329
投資その他の資産		
投資有価証券	62,857	65,379
その他	25,439	24,832
貸倒引当金	△731	△731
投資その他の資産合計	87,564	89,480
固定資産合計	1,133,651	1,126,300
資産合計	1,264,501	1,256,924

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,433	24,132
短期借入金	195,996	195,916
1年以内償還社債	70,000	70,000
未払法人税等	9,106	4,715
前受金	3,535	3,907
賞与引当金	7,288	8,030
商品券等引換引当金	798	784
その他の引当金	51	51
資産除去債務	5	4
その他	85,258	80,182
流動負債合計	399,475	387,724
固定負債		
社債	165,000	165,000
長期借入金	233,755	231,527
鉄道・運輸機構長期未払金	131,352	131,352
退職給付引当金	23,021	22,533
資産除去債務	1,349	1,360
受託工事長期前受金	—	554
その他	55,601	55,400
固定負債合計	610,080	607,727
特別法上の準備金		
特定都市鉄道整備準備金	9,400	8,225
特別法上の準備金合計	9,400	8,225
負債合計	1,018,956	1,003,676
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	60,359	60,359
資本剰余金	58,548	58,538
利益剰余金	111,935	118,063
自己株式	△9,903	△9,944
株主資本合計	220,940	227,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,173	23,638
土地再評価差額金	△618	△618
その他の包括利益累計額合計	21,554	23,019
少数株主持分	3,051	3,212
純資産合計	245,545	253,248
負債純資産合計	1,264,501	1,256,924



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業収益	126,486	127,360
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	92,145	92,640
販売費及び一般管理費	20,626	20,095
営業費合計	112,772	112,735
営業利益	13,713	14,624
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	582	620
持分法による投資利益	731	470
雑収入	662	689
営業外収益合計	1,981	1,784
営業外費用		
支払利息	2,680	2,459
雑支出	313	264
営業外費用合計	2,993	2,723
経常利益	12,701	13,685
特別利益		
固定資産売却益	3	10
工事負担金等受入額	4	3,505
特定都市鉄道整備準備金取崩額	1,175	1,175
その他	54	17
特別利益合計	1,237	4,709
特別損失		
固定資産売却損	16	108
固定資産圧縮損	4	3,440
固定資産除却損	150	434
投資有価証券評価損	148	70
その他	6	29
特別損失合計	325	4,083
税金等調整前四半期純利益	13,612	14,311
法人税、住民税及び事業税	4,431	4,378
法人税等調整額	437	734
法人税等合計	4,868	5,113
少数株主損益調整前四半期純利益	8,744	9,198
少数株主利益	228	168
四半期純利益	8,515	9,029

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,744	9,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,321	1,504
持分法適用会社に対する持分相当額	△71	△40
その他の包括利益合計	△1,393	1,464
四半期包括利益	7,350	10,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,128	10,494
少数株主に係る四半期包括利益	221	168

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	42,033	55,363	11,180	17,909	126,486	—	126,486
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	813	579	1,333	4,567	7,293	△7,293	—
計	42,847	55,942	12,513	22,476	133,779	△7,293	126,486
セグメント利益	9,363	1,206	2,376	722	13,668	45	13,713

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、自動車整備販売業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額45百万円は、セグメント間取引消去53百万円及びのれん償却額△8百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	42,687	55,137	11,865	17,669	127,360	—	127,360
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	792	619	1,391	4,547	7,350	△7,350	—
計	43,480	55,756	13,256	22,217	134,711	△7,350	127,360
セグメント利益	9,340	1,071	3,104	1,065	14,581	42	14,624

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、自動車整備販売業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額42百万円は、セグメント間取引消去53百万円及びのれん償却額△11百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 3. 補足情報

(参考) 鉄道事業運輸成績 (個別)

科 目	前第1四半期		当第1四半期		増減率
	自 至	平成24年4月1日 平成24年6月30日	自 至	平成25年4月1日 平成25年6月30日	
<b>旅客運輸収入</b>		百万円		百万円	%
定期		11,591		11,706	1.0
定期外		16,866		17,067	1.2
計		28,457		28,774	1.1
<b>輸送人員</b>		千人		千人	%
定期		117,524		118,669	1.0
定期外		69,815		70,442	0.9
計		187,339		189,111	0.9